



発行 緒川地区コミュニティ
推進協議会 ☎83-3006

編集 総務・広報部
機関紙編集委員会

発行日 2023年3月1日
第206号



若駒 (わかごま)

泉書道会 浦山洗道さん



若駒

若駒

1月15日(日)開催

新春もちつき大会

新春カラオケ演芸大会



「新春もちつき大会」が開かれました。

つきたての「ふるまい餅」と焼きたての「焼き鳥」そして「ポン菓子」はどれも大盛況でした。また、けん玉コーナーや「全国のお餅のいろいろな食べ方アンケートコーナー」などもあり、おおいに楽しんでいただけたと思います。

「子どももちつき大会」では、最近ではめずらしくなった杵つきを体験しようと、多くの子どもたちが長い行列をつくっていました。



この「もちつき大会」を通して地域のつながりがさらに充実していくことを期待しています。

また、運営にご協力いただいた方々に深く感謝申し上げます。

ふれあい部部长 加藤 好



恒例の「新春カラオケ演芸大会」が行われました。

カラオケ・踊り・コーラス・詩舞・民謡・バンド演奏が57名の方々によつて演じられました。

緒川小学校校長鬼頭先生は、赴任以来毎年参加されているとのこと。ご高齢の方々の発表、小学生4人組の踊りへの期待もあつて、100名近くの来場者がありました。今年初めてのバンド演奏には、ライブ会場の雰囲気も出て、おおいに盛り上がりました。

昨年の12月の部会打ち合せ、前日の会場設営、当日の進行にと文化部員が協力して大会を運営し、無事終了することができました。



来年度も文化部員の力を結集して大会運営に努めたいと思います。

文化部部长 長谷川 欽市





12月24日(土) 緒川小学校体育館にて、カーリング大会を大人4チーム、こども(親子の混合あり)24チームの参加で開催いたしました。

カーリングは、氷上スポーツカーリングからヒントを得て、床の上でカーリングのストーンに見立てたジェットローラーを的の中心に向かって投球するという見た目には実に簡単そうなゲームです。しかし、力の入れ加減、方向性の出し方で大変苦労するゲームです。上手くいけば大喜び、失敗しても大笑い。参加された方々の楽しそうな光景を見て、「これがコミュニケーションのあり方なのだろう」とあらためて実感いたしました。

体育部副部長 前田 耕次

寄せ植え講座 ミニ門松

12/10 (土)



正月に向けてミニ門松づくりの講座を開催。初めての試みの催しでした。講師にシルバー人材センターの方を迎え、材料、作業手順の説明を聞いた後、参加された方々は楽しそうに作業を行いました。30分ほどで素敵な門松が出来上がりしました。



令和5年度
緒川地区コミュニティ総会

●とき
4月29日(土)午前10時

●ところ
緒川コミュニティセンター

※皆さんお誘い合わせのうえ
ご参加ください。
※状況によりましては、
中止になる場合もあります。
ご了承ください。

おがわっ子広場

夢を抱いて
巣立つ6年生



私の夢

藤田 結子

私の夢は、卓球選手です。おばあちゃんによく卓球を教えてもらったのをきっかけに卓球部に入り、卓球選手になりたいと思ったからです。たくさん試合をして、経験を積み重ね、夢が叶うように頑張っていきたいです。

将来の夢

戸田 律南

私は、将来看護師になりたいと思っています。なぜ看護師になりたいかというと、お母さんとおばあちゃんが看護師だからです。また、命を救う仕事をしたいからです。みんなから「ありがとう」と言われるようになりたいです。

学級の目標

西井 奏海

「青空く青くきれいにやさしくどこまでも成長く」が6年3組の学級目標です。私は6年間すくく成長できました。中学校でも成長し続けたいです。たくさんのお話を学んで、子どものために仕事をする人になりたいです。

トピックス 東浦かるたの中の「緒川」

尖底(せんてい)土器



入海貝塚は7000年前の縄文早期の遺跡です。入海神社境内で昭和16年〜26年にかけて4回発掘され、入海式土器(尖底土器)が出土しました。貝塚の保存状態もよく、昭和28年に国の史跡に指定されました。

尖底土器は底部が尖った土器で、長い粘土のひもを作り、底部を尖らせてぐるぐる巻きあげて作ります。底が尖っているのは炉の周りで火を焚けば物を煮ることがができます。先祖の生活の中に物を煮る器具が登場したことは食生

編集後記

活における一大変革で、この土器のおかげで焼いただけでなく汁を含んだ食物を食べることができるようになりました。ちなみに発掘された土器は南山大学ほかに、レプリカは入海神社などにあります。東浦ふるさとガイド 河合美三男

私は3月という月があまり好きではありません。なぜならば、希望に満ちた旅立ちの月であると同時に、別れの月でもあるからです。なぜか私には別れの方に思いをさせてしまうからです。

コミュニティ活動に参加して感じたのは、個人個人の多様な考え方があるということです。それでも一つ一つ活動を地道に行うことが重要だと思います。地域は人と人のつながりでできています。今年も卯年。

うさぎのように飛び跳ねて、活気のある年でありませうに願っています。

